

学校 教育 目標	子どもがゆめをもち、元気に学校生活をおくり、勇気をもって行動できるようにします。
	生麦小テーマ『『元気』『勇気』『夢いっぱい』～思い作り～』
	【知】楽しく、粘り強く学ぶことを通して、自他のよさや可能性を切り開く子を育てます。
	【徳】自分も友達も大好きな、思いやりのある子を育てます。
	【体】自他の「いのち」を大切に、自ら心と体を鍛える子を育てます。
【公】地域に学び、地域を愛し、生麦のまちと共に生きる子を育てます。	
【開】様々な社会の変化に柔軟に対応できる子を育てます。	

学校 概要	創立 101 周年	学校長 上床 健太	副校長 鳥形 昌子	2 学期制	一般学級：12	個別支援学級：5
	児童生徒数：	331 人	主な関係校：生麦中学校 岸谷小学校 寺尾小学校			

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力 <協働して課題解決する力> <言語能力> <自分づくりに関する力>	生麦中 ブロック 生麦中学校 生麦小学校 寺尾小学校 岸谷小学校	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組 ○学習や生活の良い習慣を身に付け、伸びようと努力する子ども ○まちと関わり合いながら学び、「まち」を大切に子ども ○学習課題、仲間、自分自身との「対話(かかわり)」を充実させた授業を展開します。 ○生麦の「まち」の良さを知るために、地域を学習の題材として積極的に取り入れます。また、児童・教職員ともに地域行事に積極的に参加し、「まち」の良さを知り、「まち」の人のかかわりを大切にします。
---	---	---

中期 取組 目標	○全員の子どもが安心して豊かに過ごすことのできる学校を目指します。 ・子ども一人ひとりが、安心して登校し、自分の目標に向かって学べる環境を整備します。 ・基礎学力の定着とともに、子どもが他者とかかわりながら豊かに学ぶことを目指した授業づくりに努めます。 ・子ども一人ひとりを全教職員で見守り、豊かにかかわり、成長を喜び合います。 ○保護者の気持ちになって考え、互いに連携しながら、子どもの成長を支える学校を目指します。 ○地域とともに歩む学校を目指します。 ・保護者、地域の方々と連携し、地域ぐるみの教育を実践することを通し、まちを愛する心を育てます。
----------------	--

重点取組分野		具体的取組
知	生きて働く知	①重点研究を核に、子どもが自分の考えや課題をもち、自信をもって自己表現できる子を育てる。②教員が、子どもをしっかり見取り、主体的・対話的で深い学びの実現を意識した授業改善、授業力向上に努める。③どの子にも「わかる」喜び「表現する」楽しさを味わわせる。
担当	生きて働く知部会・情報教育	
徳	豊かな心	①ペア活動・たてわり活動を充実させ、子どもの自主性や協調性を養い、豊かな人間性を育てる。②人権教育推進計画をもとに学校の特徴的課題を中心に、計画的に人権教育を推進していく。③子どもの実態を確実に把握し、多様性を理解し、子ども同士が互いのよさを認め合えるような学校風土・学級風土をつくる。
担当	豊かな心部会・道徳部	
体	健やかな体	①30分休みを有効に活用した体力向上の取り組みをより一層充実させ、子どもが体を動かすことの楽しさを味わうことができるようにする。②長縄跳びなどの全校で取り組める活動を充実させ、心と体の一体的な成長を図る。③健やかな体の育成に向け、保健だより等の発信により、家庭への啓発を図る。
担当	豊かな心部会・体育部	
公 開	地域との連携	①地域の材を生かし、学習の中でまちのよさを発見し、文化、未来などについて考えられる子どもを育てる。②日々の学校の教育活動の様子を学校ホームページで発信する。③懇談会、学校説明会、地域の会合等で学校の理念、児童の様子、成長を伝え、学校への信頼を構築する。
担当		
いじめへの対応		①全教職員で子ども一人ひとりの様子をよく見守り、積極的にかかわり、教職員間の情報共有を密にすることにより、未然防止、早期発見に努める。②問題行動が起きにくい風土づくり、いじめ・暴力・差別を絶対に許さない風土づくりをする。③関係諸機関との連携を強め、常に組織的に対応し、事案の重篤化を防ぐ。
担当	いじめ防止対策委員会・専任	
人材育成・組織運営(働き方)		①主任会を充実させ、各主任教諭に責任とやりがいを実感できるようにする。②主幹教諭、主任教諭を中心に、経験の浅い教員の育成、働き甲斐の向上を目指す。③全教職員が業務の効率化を意識し、長時間勤務をよしとしない職場の風土をつくる。④メンター権を充実させ、教員としての資質・能力の向上を図るだけでなく、互いの悩み等を理解しあえる雰囲気と職員集団をつくる。
担当	教務部・メンターチーム	
児童生徒指導		①教科分担制等により、より多くの目で子どもを見取り、児童理解ができるようにする。②事案について、学年・専任・管理職間の情報共有を迅速に行い、指導方針の決定が素早くできる体制を維持する。③事案対応は、常に組織対応ができるようにする。④不登校児童に対して、寄り添いながら思いを聞き、校内ハートフル等の体制を整え、安心できる居場所をつくる。
担当	いじめ防止対策委員会・専任	
特別支援教育		①全教職員で情報を共有し、ケース会議を通して多くの意見を取り入れて支援のあり方を検討していくことができるような体制を整える。②特別支援校内研修を実施し、特別支援教育に対する教職員の理解を深め、誰一人取り残すことなく、授業に参加できるよう授業力向上に努める。
担当	特別支援コーディネーター	
安全管理		①子どもの命を最優先に守り、火災、地震、津波など地域にあった訓練や防災教育を実施する。②非常時の教職員の行動について、迅速かつ適切に行動できる管理能力を高める。③日々の教育活動において、教職員が安全確認、安全指導をする。
担当	健やか安全部会	
地域学校協働活動		①教育後援会・学校運営協議会等を中心に、生麦の子どもたちの育成に協力いただき、学校経営の向上のための助言をもらう。②地域の「学援隊」、「三麦会」、「学び・遊び場の会」などと連携して、子どもの成長と見守りに協力いただく。
担当	教務部・教育後援会・学援隊など	